

第5回「食品・日用品に関する容器包装研究会」のご案内

【テーマ】 第一部:食品・日用品包装のリサイクル最前線 ―技術革新と規制動向の実際―

第二部:リサイクル PET の衛生性の担保

- ① 洗浄工程から見た衛生性の担保
- ② 毒性理論から見た衛生性の担保

第5回研究会はリサイクル関連をテーマとして2本立てで行います。

第一部は説明の後、ディスカッション形式（担当:丹生啓佑 公益財団法人日本生産性本部）

1. 包装容器リサイクルの背景 日本と海外諸国の立ち位置
2. リサイクル技術の全体像
3. マテリアルリサイクル技術と事業化状況
4. ケミカルリサイクル技術と稼働・計画推進状況
5. 企業活動に影響する規制・制度動向
6. 実務者が取り組むべき内容とは？

説明を40分ほど行い、その後参加者間でのディスカッション(取組、疑問に思うこと、将来性等)

第二部は説明+質疑応答形式(担当:高山崇 キューピー株式会社)

前半: メカニカルリサイクルの工程(アルカリ洗浄の効果と SSP の効果)

代理汚染試験の考え方

重金属や不揮発性成分は本当に除去できるのか

PET は汚染されにくく、溶出しにくい(オレフィンとは異なる性質)

リサイクル PET から検出される物質

後半: Threshold of Toxicological Concern の考え方

許容される PET 中に含まれる残留汚染物質

一般毒性と発がん性リスクの考え方

リサイクル PET の汚染物質による健康被害確率をざっくり考える

【開催日時】 2025年12月2日(火) 第一部14:30~15:30, 第2部15:30~17:30

参加費無料

Google Meet にて開催(後日参加者へメールにて連絡します)

【申し込み方法】

以下の申し込みフォームにご記入ください

<https://forms.gle/pcysBekxBRk92sL29>

お申込みいただいた方へはお申込みメールアドレスへ事前に当日の資料をお送りします。

何かありましたら、takashi.takayama@kewpie.co.jp までご連絡ください。

2025年10月31日 研究会発足メンバー

(幹事) 高山崇 キューピー株式会社

(副幹事) 丹生啓佑 公益財団法人日本生産性本部

秋田直也 神戸大学

和手憲幸 キューピー株式会社

川崎翔太 花王株式会社